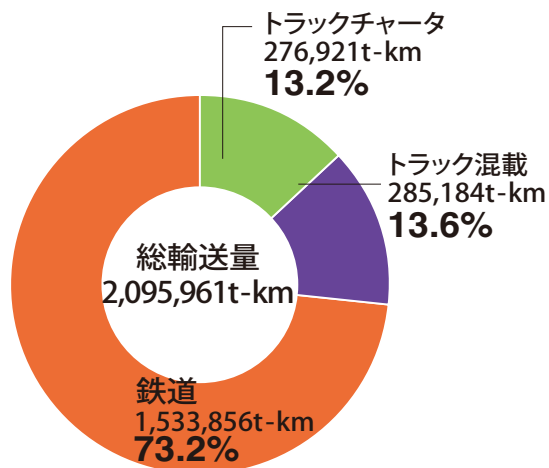


F-a-1 物流におけるCO₂排出量削減の取り組み

HORIBA では製品輸送時の CO₂ 排出量削減に取り組んでいます。2004 年に京都—東京間の拠点輸送で鉄道輸送を開始し、2006 年より阿蘇工場（熊本）で生産される医用製品用試薬輸送においても鉄道輸送を行っています。以降鉄道輸送量は年々増加しており 2012 年は前年比 5.1% 増加しました。しかしながら総輸送量も伸びていることから、2012 年鉄道輸送の総輸送に占める割合は 73.2% と、前年度比 1.7% 減少しました。引続きグループ全体でより効率的な輸送を図り、CO₂ 排出量削減に努めます。

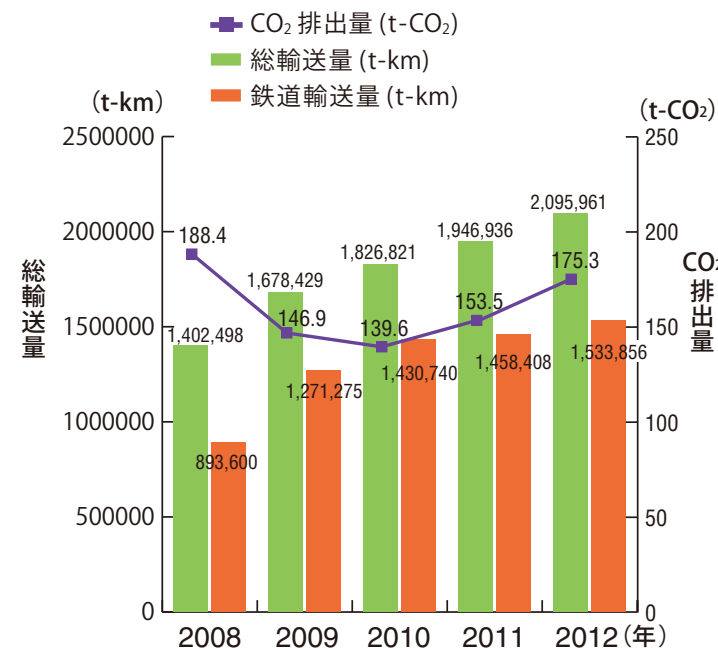
2012 年製品輸送中の鉄道輸送利用率

(対象：国内生産拠点*)



製品輸送量と CO₂ 排出量

(対象：国内生産拠点*)



* 国内生産拠点には、(株)堀場製作所 本社工場・びわこ工場、(株)堀場エステック 本社工場・阿蘇工場、(株)堀場アドバンステクノ 本社工場を含みます。